

ハイエースの走りをグレードアップさせるチューンドパーツ

TUNED TYPE200 Impression

ハイエースの走りがダメなのは、オーナーのみんななら知っているハズ(笑)。そこで、装着するだけで劇的に走りや変化する“ワザありパーツ”を紹介! 付けたら確実に変わり、見た目も映えるアイテムを徹底チェックだ!!

PHOTO▶福田浩章 REPORT▶四馬力



さりげなく愛車へ彩りを添える タフネス仕上げのシリコンホース



TERAMOTO

問▶寺本自動車商会
☎072-875-8088 www.teramoto.biz



「カラードラジエーターホース」

1万8900円
*ホースバンド:4200円(1セット8個入り)
Oリングセット:420円
適合車種:1TR(2.0ガソリン車用)/ブルー
2TR(2.7ガソリン車用)/レッド
※ディーゼル車用開発中 ※写真はプロトタイプのためロゴなし

繊維とシリコンでホース形状を構築しているために、ラジエーターホースで必要とされる強度や咬食へのタフネスが大幅に引き上げられている。性能重視のモータースポーツでも愛用されているシリコンホースなので、信頼性はバツグン!



エンジン熱を吸収して高温状態となつてくるクランクケースを冷却装置であるラジエーターへと送り込むアップパーホース、こちらもロフホースと同じくジョイントパイプを挟みつつエンジンからラジエーター上部を結んでいる。作業スペースが狭く交換は少し難しい。

不安要素を軽減すれば 安心快適な走りが楽しめる!!



ハイエースの走りをグレードアップさせるチューンドパーツ

お手軽装着ながら アクセルフィールが格段に向上!!



『スロットルスペーサー』8400円
適合車種:ガソリン車



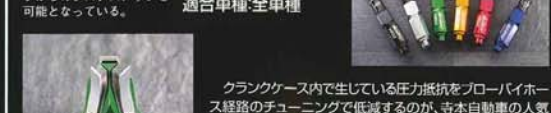
エンジンルームのアクセントとして、カラフルな見た目仕上げを採用。1TRがブルー、2TRがレッドというようにエンジン別でカラーを設定。ピッキングロケット用も用意されている。

ノーマル状態で強く感じる発進時や踏み戻し時のもたつき感を解消するのが「スロットルスペーサー」だ。スロットルボディとインテークマニホールドの間にインマニ容積アップだけでなく、流速引き上げも考慮して仕上げられたスペーサーを挟み込むだけで、アクセルフィーリングが確実に引き上げられるアイテムだ。装着自体はDIYでも楽々可能なので、アクセルフィールに不満があるならスロコン装着前に投入してみてもいいだろう。

エンジンロスを低減し 燃費と走りを改善する



『T-REV α』4万9350円
適合車種:全車種



アクチュエーターバルブをユニットに内蔵することで、クランクケース内が低圧になりすぎた際にはフレッシュエアを吸入。Tレブからのシステムアップも可能となっている。

クラックケース内で生じている圧力抵抗をフローパイプホース経路のチューニングで低減するのが、寺本自動車の人気アイテムとして知られる「Tレブ」。スタンダードモデルではクラックケース内が低圧になりすぎて油圧影響などが生じないようにPCVバルブを遮断する形で仕上げられているのだが、ハイエンドモデルとなる「Tレブα」ではPCVバルブと共存させられるようにセットした可動の専用バルブで200系で最適な減圧状態へとコントロールしている。ロスを低減することでスムーズに吸け上がるエンジン特性を手に入れ、走りの質を引き上げてみよう!!

サクシオンホースからの逆流を防止する1ウェイ構造には、リードバルブを採用。逆方向防止のクリアランスが与えられているので、メンテフリーに近い感覚で扱えるのがいい。



寺本自動車
寺本幸司さん
レーシングライダー活動で得たノウハウを200系チューニングへと積極的にコンバートしている寺本さん。現在はオートクルーズ機能搭載の200系専用スロコンを鋭意開発中だ。



ホース径や形状といった部分は取り回しなどの関係からノーマルと同等に設計。使用期間の増したノーマルホースでは最悪のトラブルとなるターレット漏れこそ生じていなくても、劣化や亀裂といった症状が潜んでいるケースも増えているため、車検時のリフレッシュなどにシリコンホースへの交換で対策しておくといえよう。

「交換して劇的に効果が体感できる」といったアイテムではないですが、劣化影響でのクランクケース内が低圧になりすぎた不安要素を一発解消できるリフレッシュチューニングアイテムです。また、ノーマルでは黒一色で味気ないエンジンルームですが、シリコンホース特有の鮮やかな色合いでアクセントとしても楽しめますよ。とは、寺本さん。転ばぬ先の杖といった形で、走行距離が伸びている場合やアグレッシブに走るユーザーに注目してもらいたいタフネスアイテム。過酷な夏が訪れる前に、熱吸収効果の高いスロコンクランクケースとあわせてコイツを愛車へ投入してみてもいい。

まず最初に説明してあげたいのは、寺本自動車のリリースしたばかりのシリコン製ラジエーターホース。モーターホースも積極的に採用されているシリコンホースはノーマルで採用されている軟弱なゴムホースに比べて膨張や腐食に強く、耐熱・耐寒においても優れていることから、冬場の冷たい外気と高温のクランクケース内といった温度差で脆化されているラジエーターホースの強化にうってつけの存在と。

「交換して劇的に効果が体感できる」といったアイテムではないですが、劣化影響でのクランクケース内が低圧になりすぎた不安要素を一発解消できるリフレッシュチューニングアイテムです。また、ノーマルでは黒一色で味気ないエンジンルームですが、シリコンホース特有の鮮やかな色合いでアクセントとしても楽しめますよ。とは、寺本さん。転ばぬ先の杖といった形で、走行距離が伸びている場合やアグレッシブに走るユーザーに注目してもらいたいタフネスアイテム。過酷な夏が訪れる前に、熱吸収効果の高いスロコンクランクケースとあわせてコイツを愛車へ投入してみてもいい。

生じる熱量は想像以上に大きい。もちろん、そのままでは温度上昇による膨張や潤滑性能低下などで多大なトラブルへとつながるため、ラジエーターとエンジンとの間にクーラントを循環させることで過温となるように水冷構造が採用されているというワケだ。また、その循環部に使用されているラジエーターホースは安価なゴム仕上げ。経年劣化や熱影響で性能が低下していくことを考えると、クランクケース内がオーバーヒートという重大トラブルを引き起こすラジエーターホースは要定期交換品なのだ。普段から目に見えない場所にならぬことから、走行距離が伸びる1型も新車時からいまま交換といったユーザーが大抵だろう。そこで、今回注目してもらいたいのは寺本自動車のリリースしたばかりのシリコン製ラジエーターホース。モーターホースも積極的に採用されているシリコンホースはノーマルで採用されている軟弱なゴムホースに比べて膨張や腐食に強く、耐熱・耐寒においても優れていることから、冬場の冷たい外気と高温のクランクケース内といった温度差で脆化されているラジエーターホースの強化にうってつけの存在と。

1型ユーザー必見!! 安心のホースチューニング